

# 平成26年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算（概要）

## 1 予算概要

### （1）予算編成概要

平成26年度当初予算は、被保険者数の自然増などの理由により、前年度に比べて増加した予算編成となっている。

### （2）予算規模

平成26年度当初予算の歳入歳出総額は、9億1,762万1千円となり、前年度に比べ、6,552万6千円の増、率にして7.7%の増となっている。

## 2 歳入予算の主な特徴

### （1）後期高齢者医療保険料

保険料は、7億8,598万2千円となり、前年度に比べ、5,211万8千円の増、率にして7.1%の増となっている。被保険者数は9,898人で、前年度に比べて264人の増となっている。なお、一人あたりの保険料平均額は79,377円となり、前年度に比べ3,290円の増となっている。

### （2）繰入金

繰入金は、保険基盤安定繰入金として1億3,063万6千円となり、前年度に比べ、1,340万8千円の増、率にして11.4%の増となっている。主な要因としては、被保険者数の増に連動して、軽減対象者数・軽減額も増加すると見込まれるため。

## 3 歳出予算の主な特徴

### （1）後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療広域連合納付金は、9億1,662万1千円となり、前年度に比べ、6,552万6千円の増、率にして7.7%の増となっている。